

『持ち帰り一人一台パソコンのルール』について

学習をより楽しくゆたかにするために、一人一台のパソコンをじょうずにつかうことがたいせつです。一人一台パソコンで、家でも学校と同じ学習ができると、お家での勉強、休校などのときに、とてもやくだちます。しかし、じょうずにつかえたいへんべりな道具ですが、良くない使い方をすると自分やまわりの人たちにも大変なめいわくをかけることになります。

じょうずにつかうための、『持ち帰り一人一台パソコンのルール』を定めました。みなさんでこのルールを守り、一人一台パソコンをじょうずに使いこなしていきましょう。

1. つかうめあて

- ・学校の一人一台パソコンは、学習のために使います。

2. 持ち帰る場面

- ・充電器を持ち帰ることができません。持ち帰る日はしっかりと充電します。
- ・帰りの会の前にシャットダウンし、ソフトケースに入れます。
- ・ソフトケースをカバンの中に入れるときには教科書の間にはさみません。重いものを上にのせません。
- ・登下校中は、カバンの中に入れてまます。走らず、ショックをあたえないようにします。
- ・落としてこわしたり、水にぬらしたり、なくしたり、ぬすまれたりしないように気をつけます。



3. つかうときに

- ・自分の家の中だけで使用します。
- ・一人一台パソコンを使う前と使った後には、せっけんで手と指をしっかりと洗います。
- ・パソコンには、下のようなものを近づけないようにします。
 - 水分（ペットボトルなど、ふた付きを含む）
 - あついもの（太陽の光をふくむ）
 - とがったもの（えん筆やペンなど）
 - 磁石

4. おきばしよ

- ・使用しない時間は、家の人目の届くところにおいておきます。

5. 健康のために

- ・一人一台パソコンをつかうときは、正しいしせいで、目を近づけすぎないように気をつけます。
- ・30分に1回は遠くを見るなど、目を休ませます。
- ・使う時間や使う場所は家の人とよく話し合っ決めて決めます。長い時間にならないようにします。
- ・寝る30分前は使いません。



6. きけんなサイトやページに注意

- ・インターネットには制限がかけられ、つかい方は記録されています。
あやしいホームページなどに入ってしまったときは、
すぐに画面を閉じ、家の人に知らせます。



7. 自分やまわりの人を守るために（個人情報）

- ・端末を使ってよいのは自分だけとします。かしかりはしません。
- ・パソコンやネットをつかうためのアカウントは、一人一人にくばられたものです。自分だけの大切な情報なので、他の人に知られないよう、一人一人がたいせつにとっておくようにします。
- ・インターネットの世界でも、マナーやルールをまもります。
- ・インターネットを使って、他人に次のことを、教えたり書きこんだりしません。
 - 自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号など）
 - 顔写真
 - パスワードやID

8. カメラでとるとき

- ・カメラで人をとるときは、かってにとりません。その人のゆるしをかならずもらいます。

9. データののこしかた

- ・パソコンで作ったデータやインターネットからもらったデータ（写真や動画など）は、自分のパソコンにだけ保存します。

10. 設定をかえないこと

- ・先生や修理する人がわからなくなるので、デスクトップのアイコンの並び方や、かべ紙の画像、色などのパソコンのさいしょの設定をかえません。

11. こまったとき

- ・学校の外でパソコンがこわれたりなくしたりしたら、学校に電話します。
（土日・祝日除く）
※ その理由によっては、修理代を負担していただく場合があります。



12. つかえなくなるとき

- ・『持ち帰り一人一台パソコンのルール』が守れないときは、パソコンを利用できなくなります。そのことを理解したうえで、使います。